


町制施行 70 周年記念


第 15 回 ぐるっと庶路ダム紅葉ウォーク



10月18日、紅葉を楽しみながら庶路ダムを一周する「ぐるっと庶路ダム紅葉ウォーク」を開催しました。庶路ダムを多くの方に知っていただくとともに、ウォーキングで健康づくりをしていただこうと、ダムが完成した翌年から開催しています。

今年も、町制施行70周年を記念した大会。町内をはじめ、釧路市や札幌市などの道内から、6〜86歳の280人が参加しました。

開会式では、棚野町長が「今年は素晴らしい天候と紅葉に恵まれました。おもいっきりおいしい空気を吸っていただいて、コロナを吹き飛ばし、思い出に残る大会になれば」とあいさつ。サプライズゲストの鈴木貴子衆院議員は「コロナ禍の中で下を向がちですが、今日は上を見て、紅葉を楽しみながら、けがなく完歩しましょう」とあいさつしました。

参加者は13・2kmのコースを、赤や黄色に染まった木々を眺めながら、思い思いのペースでウォーキングを楽しんでいました。

釧路市から参加した高橋千絵美さんと龍王君(8歳)、王末さん(6歳)の親子は、約3時間20分でゴール。龍王君は「疲れたけど楽しかった」、王末さんは「頑張ってゴールできて良かった。景色がきれいだった」と笑顔で話していました。